学校便り11月号

令和5年10月27日発行



## なかまだみんな



横浜市立中和田南小学校電話802-0979

力を合わせて、心を燃やせ!「光の子 力の子」

副校長 青島 大受

10月上旬から「みなみんピック」に向けた練習や準備が始まりました。その練習や準備の様子を見ると、全力で「楽しみたい」「がんばりたい」という子どもたちの思いがひしひしと伝わってきました。その中で、10月3週目から感染症が流行してきました。様々なことが心配される中でも、できることを最大限に行おうという思いで子どもたちも教職員も取り組んでいます。保護者の皆様や、地域の方々におかれましては、実施可否についてのご心配をおかけしておりますが、お知らせしました内容をご確認いただくとともに、ご理解・ご支援をよろしくお願いします。

さて、56回目の「みなみんピック」をよりよくするために、9月の代表委員会で「なかまだみんな~本気・笑顔・最後まで楽しもう~」というスローガンを掲げました。また、そのスローガンをもとに、子どもたちー人ひとりが、めあてを立てています。その中に、スローガンの中にあるキーワードが多く入っていました。自分を見つめ、今よりももっとよくなりたいという思いや願いが、込められていることが分かりました。

この「めあて」や「目標」をもつということは、なりたい自分を意識して、その高みへと近づきたいという 自覚をもち、その意志を表明することです。その意志は、自らの行動への原動力や推進力となり成果や結果へ とつながっていきます。その高みをめざすために、学校では様々な活動の中で、めあてを立てています。もち ろん、中和田南小学校にも、年間を通して、めざしている目標があります。それが学校教育目標です。

## 学校教育目標「 光の子 力の子 」

自分の輝きを見つけ、自分の力を発揮し友とまちとともに生きていく子

この学校教育目標は、毎時間の授業や運動会のような学校行事などで、学校全体でめざしています。この「学校行事」では、毎時間の授業よりも、子どもたちの成長した姿を見ることができます。それは、毎時間の授業で身に付けてきた資質・能力が「学校行事」という場面で立てられた「めあて」のもとに発揮された結果だと考えます。おそらく、「みなみんピック」当日も、今までに学習場面で身に付けてきた力が、様々な場面で、見られることと思います。

「みなみんピック」は、一人ひとりが、スローガンやめあて、学校教育目標の「光の子 カの子」へと向かって主役となる日です。保護者の皆様には、お子様の一段と成長した姿を見ていただき、ご家庭へ戻った際に、成長の様子や努力してきた姿をほめていただきたいと考えます。とりわけ、6年生にとっては小学校生活最後の運動会です。6年間の成長の様子や努力が多く見られることと思います。

第56回 みなみんピック なかまだみんな ~ 本気・実顔・最後まで楽しもう~ (実題日) ☆ 9和5年 10月28日 (土) 8:45期後 ※周天の場合 29日 (日) (31日以間は雨天順度)

地域の方々・保護者の皆様におかれましても、感染症が流行っている季節です。ご自愛ください。